



HIROSHIMA UNIVERSITY

広島大学先端科学セミナー

# “ゲノム編集”で 未来を拓く



ゲノム編集は、食糧問題、エネルギー問題や病気の治療など人類の問題を解決するまさに夢の技術です。

ゲノム編集技術の“今”と“未来”について、広島大学の研究者があなたの知りたいに答えます。

全4回のセミナーです（1回のみ参加も可能）。

開催形式

ウェブセミナー

※ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナー

※お申込み完了後、開催前日までに参加用URLをご連絡いたします

参加費  
無料

第2回

2020年 **10月29日** 木 18:30~19:30 講演

演題

ゲノム編集技術が創り出す  
新しいモデル両生類、  
イベリアトゲイモリの紹介

講師

林 利憲

（広島大学両生類研究センター副センター長）



概要

両生類のイモリは、四肢や心臓、脳まで再生できる、がんにならない、など非常に興味深い性質を持った脊椎動物（背骨を持った動物）です。実験動物として長い歴史を持つイモリですが、ゲノム編集技術と出会うことで、新しいモデル動物として注目されています。本講演では、イベリアトゲイモリが拓く新しい研究の可能性について紹介します。

お申込み

2020年10月27日（火）までに申込みフォーム

（<https://forms.gle/rDS8Lgoi5rRyVwTw5>）に必要事項をご入力ください。

※受講者数に限りがございますので、申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

<お問い合わせ>

広島大学教育室コラボレーションオフィス

TEL 082-424-6819 MAIL [leading-program@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:leading-program@office.hiroshima-u.ac.jp)

<共催> 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）



ゲノム編集先端人材育成プログラム

The Frontier Development Program for Genome Editing

HP

<https://genome.hiroshima-u.ac.jp/>

申込みフォーム  
アクセスコード